

赤坂ダム

赤坂ダムは、国営上場農業水利事業により上場台地に建設された5ダム（打上、後川内、上倉、赤坂、藤ノ平）のうちの一つで、昭和59年度から平成9年度にかけて、座川水系（二級河川）座川の佐賀県唐津市肥前町赤坂字戸佐木場地内に、農林水産省が農業用ダムとして建設した中心遮水ゾーン型ロックフィルダム。



【ダムの諸元】

位 置	佐賀県唐津市肥前町赤坂字戸佐木場地内			
河 川 名	二級河川座川水系座川			
ダム型式	中心遮水ゾーン型ロックフィルダム		目 的	農業用水
堤 高	30.4 m	総貯水量	1,460 千m ³	
堤 長	256.4 m	有効貯水量	1,450 千m ³	
堤 頂 幅	8.0 m	流域面積	0.38 km ²	
堤 体 積	274 千m ³	満水面積	0.19 km ²	

警 報 設 備

赤坂ダム警報局及び警報用掲示板位置図



警 報 用 掲 示 板



河川利用者にダムからの放流警報を知らせるための警報看板で、ダム下流の河川沿いに2箇所設置しています。

警 報 車



ダムからの放流による増水を、川を利用している人たちへ警報車により避難の呼びかけを行います。